

## ～内部・八王子線に乗って～ <街道ウォークの報告>



- 第1回 「四郷地区の史跡を訪ねる」 5月26日(日)開催  
第2回 「日永の追分から東海道をあるく」 7月28日(日)開催

主催:みえ歴史街道構想四日市地域推進協議会  
三重県四日市地域防災総合事務所  
協賛:四日市市・菰野町・朝日町・川越町

内部・八王子線の存続問題に絡み、沿線地域である、近代産業発祥地で文化の集積地でもある西日野地域と、街道を中心に地域資産が多く残る日永地域において、街道ウォークを開催しました。

合計80名ほどの参加者の皆さんからは、「あらためて地域の魅力にふれ、地元の再発見につながった」、「守り伝えていく大切さを感じた」等の感想を多くいただきました。

# 第1回

西日野駅前→顕正寺→伊勢安国寺跡→  
日野神社→四郷郷土資料館→神楽酒造

西日野駅前にて長谷川委員より  
「ナローゲージ」の解説が行われました。



↑ 椎木山 顕正寺の山門(四日市市指定文化財)



↑ 顕正寺の木造仏頭と阿弥陀如来坐像  
(三重県指定文化財)



伊勢安国寺跡(左)と日野神社(右)、宮司の岩間さんに解説いただきました。



←四郷郷土資料館では、  
保存会の方からビデオ  
による解説と、展示物の  
見学を行いました。



最後の見学場所「神楽酒造」・振る舞っていただいた冷たい甘酒が人気でした。

## 第2回

追分駅前→日永の追分→東海道日永郷土資料館  
→日永一里塚跡→薬師堂→日永神社→稲藤





**東海道日永郷土資料館**  
 地元保存会の皆さんの活躍で、  
 めくもりの感じられる空間と、  
 東海道に関する資料がたくさん  
 集められ、立ち寄ってみたい雰  
 囲を醸しています。



猛暑の中、東海道の面影を残す「名残の一本松」(左)「日永の一里塚跡」(中)を解説を聞きながら歩きました。



「稲藤」では、伝統工芸の日永うちわについて解説と実演を見学しました。

ご参加いただきましたみなさま、ありがとうございました。